

【別紙3】平均モデルの試算額（値上げ申請前等との比較）

		従量電灯B※1	スタンダードS※1
値上げ申請前の料金※2 (2023年1月分)		9,126円※6	11,222円
〔①〕 認可された新料金※3,4		10,506円	10,506円
〔②〕 2023年8月分※5		7,059円	7,058円
①・② 差分	再生可能エネルギー 発電促進賦課金	▲533円	▲533円
	燃料費調整	▲1,094円	▲1,095円
	激変緩和措置	▲1,820円	▲1,820円
(参考) 2022年2月分※2 ウクライナ問題前		7,961円※6	8,013円

※1 30A、使用電力量260kWh/月の場合で、再生可能エネルギー発電促進賦課金（2023年5月分から2024年4月分の電気料金には364円、2022年5月分から2023年4月分の電気料金には897円、2021年5月分から2022年4月分の電気料金には873円）、消費税等相当額を含みます。

※2 2023年4月のレベニューキャップ制度の導入に伴う託送料金の見直し分は含みません。

※3 スタンダードS（低圧自由料金プラン）については、従量電灯Bと同単価となるよう見直ししています。

※4 2023年4月分の電気料金に適用される平均燃料価格（2022年11月～2023年1月の貿易統計価格）を基準燃料価格としています。

※5 国の電気料金激変緩和措置により、使用電力量260kWh×7.00円/kWhの値引きが含まれています。

※6 口座振替割引額（55円）を含みます。